

藤沢市教育委員会 10 月定例会会議録

日 時 2022 年（令和 4 年）10 月 21 日（金）
午後 2 時 00 分

場 所 市役所本庁舎 8 階 8－1・8－2 会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 題
 - (1) 議席の決定について
- 5 その他
 - (1) 令和 4 年度全国学力・学習状況調査の結果について
 - (2) 令和 4 年 9 月藤沢市議会定例会の開催結果について
- 6 閉 会

出席委員

1番 岩本 將宏
2番 市村 杏奈
3番 飯盛 義徳
4番 種田 多化子
5番 石井 由佳

出席事務局職員

教育部長	峯 浩 太 郎	生涯学習部長	板 垣 朋 彦
教育部参事	近 尚 昭	教育部参事	伊 藤 雅 浩
生涯学習部参事	横 田 隆 一	教育指導課長	坪 谷 麻 貴
教育文化センター長	作 道 実	教育総務課主幹	藤 田 健 司
生涯学習総務課主幹	峯 千 鶴	生涯学習総務課課長補佐	山之内 朋 子
教育文化センター 書 記	宮 本 一 也 石 田 芳 輝	教育指導課指導主事	植 松 梢

岩本教育長

ただいまから藤沢市教育委員会 10 月定例会を開会いたします。

本日は、新型コロナウイルス感染症対策として、会議時間の短縮についてご協力いただきたく、説明を簡潔にさせていただくなどのご配慮をお願いいたします。また、ご発言の際は、マスク着用のまま行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

日程に入ります前に、任期満了に伴い、9 月 30 日に木原委員が退任され、10 月 1 日に新たに石井委員が就任されました。

石井委員から、一言就任のごあいさつをお願いいたします。

石井委員

皆様、こんにちは。新しく教育委員に拝命いただきました石井由佳と申します。これから 4 年間、教育に携わりながら頑張っていきたいと思しますので、どうぞよろしくお願いいたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、飯盛委員、種田委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

岩本教育長

それでは、本日の会議録に署名する委員は、飯盛委員、種田委員にお願いいたします

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

続きまして、前回会議録の確認をいたします。

何かありますか。

特にないようですので、このとおりに承することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、このとおりに承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

それでは、議題に入ります。

(1) 議席の決定についてを上程いたします。(議案書参照)

本議題につきましては、10 月 1 日付で新たに 1 名の委員が任命されたことに伴い、議席の決定をするものです。議席の決定につきましては、教育長指名としたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、議席の決定については、教育長指名といたします。

それでは、指名いたします。これまで 3 番の市村委員を 2 番へ、これまで 4 番の飯盛委員を 3 番へ、これまで 5 番の種田委員を 4 番へ変更し、新

任の石井委員の議席を5番と決定いたします。よろしくお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 それでは、その他に入ります。

 (1)「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について」、事務局の説明を求めます。

坪谷教育指導課長 「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について」、ご報告いたします。(資料参照)

1 調査の概要と目的は、全国学力・学習状況調査は、これまでの教育活動や教育施策の成果と課題等を把握・検証し、今後の教育活動に生かすことを目的として、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象として実施したものです。なお、本調査で測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることが国の調査要領でうたわれておりますので、そのことを踏まえて結果を報告するものです。

2 実施状況は、(1)調査実施日は記載のとおりです。(2)実施項目については、ア 児童生徒に対する調査と、イ 学校に対する質問紙調査の2項目となります。

アの児童生徒に対する調査は、教科に関する調査として、国語、算数、数学、理科を実施いたしました。理科につきましては、平成30年度以来4年ぶりの実施となります。また、質問紙調査として学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査を実施しております。

イの学校に対する質問紙調査は、学校の指導方法に関する取組を中心に調査を実施しております。(3)実施校数、(4)実施人数については記載のとおりです。

3 平均正答率一覧表は、平均正答率は、平均正答数を設問数で割った値の百分率を整数値で示したものです。なお、全国値については、少数第1位を四捨五入した数値を掲載いたしました。

4 児童生徒質問紙調査に関する調査結果は、質問項目の中から学習に関連する内容を項目ごとに選び、小学校、中学校ごとに藤沢市の数値と全国値を示しました。本調査結果を基に分析した内容と今後の取組については、次回の定例教育委員会において報告させていただく予定です。以上で、「令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について」の報告を終わります。

岩本教育長 事務局の説明が終わりましたが、ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

飯盛委員 詳しくは別途の機会にということですが、この質問紙調査に関する調査結果は、これからの教育施策を考える上で非常に重要なデータになると思

っていますので、これを十分に生かしていただければと思います。特に経年の変化をとらえることはとても大事だと思いますので、その点をふまえて考察いただくということと、それからぜひご検討いただきたいのは、何と何の要素が、どういう因果関係があるかというところもとても大切なポイントではないかと思っていますので、そこも何らかの形でご検討いただくと、教育施策にもいろいろな方向性が見出せるのではないかと考えております。

それからこれは意見ですが、私の専門から言うと、「地域社会」という、住んでいる地域の行事に参加しているというところの項目が、これは結構大切なポイントの1つではないかと思っています。これが何かに影響しているということがあれば、今の藤沢市の「地域の縁側」とか、いろいろな施策を打っていらっしゃるんで、そういったところにもいい影響がある可能性もあると思います。そこだけに限らず、一つひとつの要素や、関係性みたいなものを考察していけば、また次の展開も見えてくると思います。

市村委員

質問と意見をさせていただきます。まず質問ですが、実施状況など、細かく記載していただいているのですが、もともとの対象人数が何人で、それに対してこの実施人数というところがわからないので、そちらを教えてくださいたいと思います。

それから意見としては飯盛委員と同じですが、例えば国語の勉強が好きだという回答と、挑戦心・自己有用感が高いところと勉強の学力は関連があると思いますので、そういったところを考察で出していただけたらいいかと思っています。

岩本教育長

対象人数のところの回答をお願いします。

作道教育文化センター長

ご質問いただきました実施人数は、小学校6年生、中学校3年生の受験した人数になります。若干、当日欠席している児童等は数には載っていませんが、こちらの方は回答している実施の人数ということでご理解いただければと思います。それから全校生徒数については、小学校6年生3,902名、中学校3年生3,661名となります。なお、この数字につきましては、令和4年5月1日現在の人数となります。

種田委員

昨年もお尋ねしたのですが、小学校6年、中学校3年生の中に調査を受けられた特別支援学校の生徒がどのくらいいらっしゃるかということと、その日受けた方の人数が科目によって微妙に違いますが、これはどういう状況であるのか、この2点をお尋ねいたします。

意見としては、中学生になると、学校の外で2時間以上勉強している子が増えています。塾に行く子どもが増えるのかなと思うのと、中学生になると、数学の勉強が好きではないという子が増えているのかなと思います。

た。それから飯盛委員がおっしゃった地域の行事に参加しているかどうかですけれども、私が子育てしているときに感じたのは、小学生は子ども会とか地区レクリエーションとか参加するものがいろいろあのですが、中学生になると、途端に参加する行事が少なくなるんですね。子どもたちが悪いというよりは、その地域の環境が中学生に参加しづらい状況になっているのではないかと感じて、この数字を見せていただきました。

宮本教育文化センター指導主事 人数の違いについてですが、特別支援学校については、知的障がいのある児童生徒につきましては、受験の有無については、希望となりまして、白浜養護学校には確認をして、受験はしないということで、今回、見送りになっております。それから各学校にあります特別支援学級の児童生徒につきましては、その学校において受けるか、受けないか、決めています。場合によっては保護者の方と相談の上、決めています。また、全教科ではなくて、1つの教科だけ受けるという場合がありますので、このように人数のばらつきがあります。また支援という枠で考えますと、特別支援だけではなくて、外国籍の児童生徒もおりますので、そういった場合につきましても反映があるかなと思います。全体を把握するというところについては、我々の方では今のところしておりませんが、できる限りのところは今後考えていきたいと思っております。

種田委員 特別支援学級の受ける子がどの程度いるのかと思ひまして、質問いたしました。またそういう子が受けられるようになるといいなと思ひます。ご指導よろしくお願ひいたします。

岩本教育長 ほかにありませんか。

ないようですので、了承することといたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 続きまして、(2)「令和4年9月藤沢市議会定例会の開催結果について」、教育部及び生涯学習部の報告を求めます。

峯教育部 それでは、「令和4年9月藤沢市議会定例会の開催結果について」、教育部に関わる部分をご報告いたします。(議案書参照)

9月市議会定例会は、9月1日から10月7日までの37日間で開催されました。8月の教育委員会定例会でご審議上のご決定いただきました議案「工事請負契約の締結について(鵜南小学校等改築工事及び白浜養護学校空調設備更新工事)」については、9月5日の本会議において可決されました。

次に、9月8日に開催されました子ども文教常任委員会につきましては、今回、教育部に係る報告案件、陳情、請願等はございませんでした。

次に、資料はございませんが、補正予算常任委員会につきましてご報告

いたします。8月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました教育部の「令和4年度藤沢市一般会計補正予算」につきましては、9月12日の補正予算常任委員会に付託され、審査の結果、可決すべきものと決定され、9月15日の本会議において可決されました。

次に、一般質問についてですが、教育部に関連する質問は4名の議員からございました。質問の件名及び要旨につきましては、18ページから20ページに記載のとおりで、下線で要旨の最後に「教育部」と記載している項目が教育部に関連する質問でございます。

次に、令和3年度藤沢市一般会計歳入歳出決算の認定について、ご報告いたします。令和3年度藤沢市一般会計歳入歳出決算の認定については、9月27日からの決算特別委員会に付託され、質疑・討論を行い、採決の結果、認定すべきものと決定され、10月7日の本会議におきまして、討論・採決の結果、認定されました。なお、一般質問の内容及び令和3年度藤沢市一般会計歳入歳出決算の認定に対する各会派からの主な意見、要望につきましては、市議会ホームページにおいて録画配信や今後、会議録の公表もございますので、省略させていただきます。教育部に関わる部分についての報告は以上です。

板垣生涯学習部長　　続きまして、生涯学習部に係わる部分をご報告いたします。(議案書参照)

子ども文教常任委員会につきましては、生涯学習部に関係する案件は、報告案件が1件ございました。報告(1)「村岡公民館等再整備事業の進捗状況について」につきましては、7ページから17ページまでの資料に基づき報告いたしました。

次に、資料はございませんが、補正予算常任委員会について報告いたします。8月の教育委員会定例会でご審議の上、ご決定いただきました生涯学習部の「令和4年度藤沢市一般会計補正予算」につきましては、9月5日の補正予算常任委員会に付託され、審査の結果、可決すべきものと決定され、同日の本会議において可決されました。

続きまして、一般質問でございますが、生涯学習部に関連する質問は3名の議員からございました。質問の件名と要旨につきましては、18ページから20ページに記載のとおりでございます。二重線で要旨の最後に「生涯学習部」と記載している項目が生涯学習部に関連する質問でございます。なお、一般質問の内容及び「令和3年度藤沢市一般会計歳入歳出決算の認定について」の審議結果等につきましては、先ほどの教育部からの報告のとおりでございます。以上で、教育部及び生涯学習部に係る「令和4年9月藤沢市議会定例会の開催結果について」の報告を終わります。

岩本教育長 教育部及び生涯学習部の説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

種田委員 私も村岡公民館再整備検討委員会でお世話になっておりますが、9月30日に最後の委員会がありましたときに、確認し忘れたことがありましたので、1点お尋ねします。(3)の工事費のところ、「公民館及び第6分団器具置場の建設工事費及び既存施設の解体費等も合わせた概算工事費」とあります。今の公民館の解体工事も決まったということだと思うのですが、今の公民館の跡地利用等の計画はどこまで進んでいるのか、お尋ねしたいと思います。

山之内生涯学習総務課課長補佐 現在の村岡公民館の跡地につきましては、市の公共施設活用等検討委員会におきまして、その有効活用について検討され、売却の方向性が確認されております。今後につきましては、地域住民の方々や関係団体の皆様へ説明を行いながら、最適な売却の方向などにつきましても検討してまいりたいと考えております。

岩本教育長 ほかにありませんか。
特にないようですので、報告を終了いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長 以上で、本日予定いたしました審議案件はすべて終了いたしました。
委員の方で前回の定例会から今日までの間で報告事項のある方はいらっしゃいますか。

市村委員 私は10月14日に八ヶ岳野外体験教室の視察に行つてまいりましたので、その時の報告をさせていただきたいと思つています。まず、八ヶ岳野外体験教室に着いてすぐに、片瀬小学校の子どもたちがウォークラリーをしておりましたので、そちらを見させていただきました。ウォークラリーの途中で、ソフトクリームを食べている子どもたち、また美鈴池に着いて、友達同士でワイワイとやっている子どもたちを見て、藤沢市とはまた違つた環境で友達と一緒にさまざまなことを体験するということの大切さを感じました。また、施設の中も見させていただいたのですけれども、子どもたちを迎えるためにコロナの対策もしっかり取られておりまして、また、自然災害や、自然の中なので動物による被害もあるのですけれども、そういったことにも臨機応変に対応しているなと感じました。それから利用者の方があまり入る機会のないようなボイラー室など、管理の部屋にも入らせていただいたのですけれども、30年使つているということだったので、ボイラーや、そういった機器類がとてもきれいで、メンテナンスがしっかりされているなと感じました。

それから南牧村の村長と教育長を表敬訪問させていただき、そのあと、

お勧めしていただいた南牧村の美術・民俗資料館に寄らせていただいたのですが、そちらでも子ども向けの催し物が豊富に開催されていることがわかりました。それとさまざまな民俗資料もありまして、誰でも見られるようになっておりました。藤沢市も以前、多くの民族資料というか、郷土資料といったものを保管している場所に伺わせていただいて、たくさんあるのを見させていただいたことがあるけれども、そういったものを藤沢市も利活用して子どもたちを含め藤沢市民に見ていただけるような機会をたくさんつくるといいかなと思いました。

岩本教育長

ありがとうございました。

ほかに報告のある方はいらっしゃいますか。(なし)

それでは、次回の会議の期日を決めたいと思います。11月18日(金)、午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎8階 8-1・8-2 会議室において開催予定ということでいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、以上で本日の審議の日程はすべて終了いたしましたので、閉会といたします。

午後2時28分 閉会